事例No.	1958
公表年度	R4
団体の属性	一般市
団体名	東京都清瀬市

事例区分	公共施設管理

タグ	・福祉・介護 ・公共施設活用 ・公共施設等総合管理計画

事例種類	脱炭素化事業

事例内容・タイトル

健康センター大規模改修工事

出典

自治体施設・インフラの老朽化対策・防災対策のための地方債活用の手引き

脱炭素化事業②

事業の概要

東京都清瀬市（人口7.5万人）「健康センター大規模改修工事」

健康センターについて、長寿命化のための大規模改修を実施するにあたり、地球温暖化対策の取組として、照明のLED化によりエネルギー使用量を減らし、太陽光パネルの設置によりクリーンエネルギーの推進を行った。

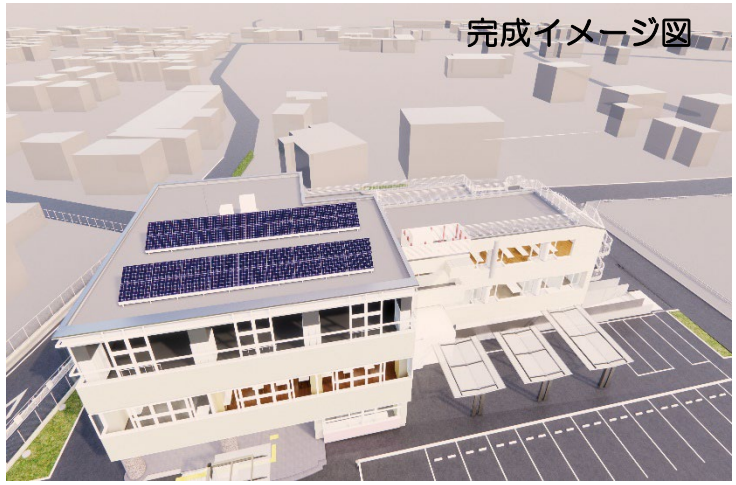
事業のポイント

健康センターの長寿命化やユニバーサルデザインの導入と合わせて環境へ配慮した設計や機器（太陽光パネル、LED照明）を設置することで、社会的ニーズに対応して長期的に利用することができる施設を目指す。

※脱炭素化事業の活用は太陽光パネルの設置・照明のLED化部分のみ

事業実施期間：R4年度
総事業費0.4億円

1　太陽光パネルの設置



年間約15万円程度の
消費電力を補填（見込み）

2　LED照明の導入



事業の効果

○　太陽光パネルで発電した電力を建物内の消費電力の補填にあててクリーンエネルギーを積極的に利用するとともに、市民の方にもクリーンエネルギーに対しての関心を持っていただくことへとつながる。

○　照明のLED化を行うことで消費電力を抑えて、エネルギーの使用量の少ない公共施設につながる。